



雪崩危険箇所等点検の結果をとりまとめました

令和4年2月16日から実施した雪崩危険箇所等点検の結果をとりまとめました。

1 点検の概要

長野県北部を中心に大雪が続き、雪崩災害発生懸念が考えられるため、管内にある雪崩危険箇所および雪崩対策施設の点検を実施。

2 実施日

令和4年2月16日(水)から18日(金)

3 実施方法

雪崩危険箇所等点検調査表に基づき、当職員による目視確認。

4 点検箇所

	全体数	うち点検箇所数	備考
雪崩危険箇所	282箇所	42箇所	特に危険度が高い箇所を抽出
雪崩対策施設	5箇所	5箇所	

5 点検結果

- ・雪崩災害が発生する危険性のある箇所は確認されませんでした。
- ・引き続き、通常点検を継続してまいります。

6 その他

- ・雪崩の前兆現象※などお気づきの点がありましたら、市町村または建設事務所までご連絡ください。 ※山の尾根から雪が張り出す現象(雪庇)や斜面に雪の割れ目が現れる等

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

北信建設事務所整備課計画調査係
(課長)松林孝文 (担当)丸山彩香
電話: 0269-23-0793 (直通)
0269-22-3111 (代表) 内線 364
FAX: 0269-28-0770
E-mail hokuken-seibi@pref.nagano.lg.jp